

# 「ことばの贈りもの」

～フラでつなぐ東京諸島11島の未来～

「ことばの贈りもの」が生まれるまでの物語



2021年4月、東京諸島11島は  
ひとつの想いへとつながりました。

2020年、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、東京諸島11島においても、イベントの自粛はもちろん、仲間との交流が途絶えてしまいました。そのような環境下、オンラインで11島のフラチームが連携し、島にゆかりのある人たちや、島ファンの方々へ、自宅に居ながらも、島の空気感を感じて楽しんでもらいたい！との思いから、ひとつの動画を創りました。動画内で使用されている楽曲は『ことばの贈りもの』で、東京諸島への定期船を運航している東海汽船の新造船を記念して作られたイメージソングとなっています。



大島 (つばき)



利島 (サククリ)



新島 (はまゆう)



式根島 (ツツジ)



神津島 (コウヅエビネ)



三宅島 (ガクアジサイ)



御蔵島 (ニオイエビネラン)



八丈島 (ストレッチア)



青ヶ島 (サククリ)



父島 (ムニンヒメツバキ)



母島 (ハハジマノボタン)

## イメージソング「ことばの贈りもの」アーティストのご紹介

藤井 恵 (ふじい めぐみ)

神戸市出身/ピアノ弾き語りシンガーソングライター  
数々のイベントやライブに出演しながら、ストリートライブも精力的に取り組むとともに、日本音楽療法学会認定の音楽療法士の資格を持ち、障がい者施設や高齢者施設にて音楽療法を行うなど、人との出会いを通し、数々のオリジナルソングを作っています。優しい歌声と持ち前の笑顔で、誰かの心にそっと寄り添い、癒してあげられるような音楽をモットーに日々歌っています。



## Lei (レイ) のデザインについて

ハワイでは、Lei (レイ) は人々の心を表現するものとして、特別な意味があります。レイと言ってもその種類は様々で、すべて自然のもので作られ、誰かにレイをかけてあげることは「この出会いに感謝する」「つながりを大切に」こんな心が込められています。

「ことばの贈りもの」のレイデザインは各島の花をモチーフに、『11島のつながりと、出会いに感謝する』そんな意味を込めたデザインです。



## 動画(MV)の受賞履歴について

東京諸島11島がひとつに繋がった、「ことばの贈りもの」の動画(MV)は2022年3月「日本国際観光映像祭」日本部門に入賞、さらにファイナリスト作品の中で圧倒的に視聴者数の多かった「観客賞」も受賞しました。

## レクチャー動画について

「ことばの贈りもの」は、各島のフラチームで踊られていることはもちろん、島内の保育園や学校で歌われ、子どもたちからも親しまれています。YouTube【公式】東京愛らんどチャンネルでは、フラチーム「ヌーキマ」の植松朋江(うえまつともえ)氏によるレクチャー動画を配信しています。初心者の方でも簡単に踊れるように詳しく解説しています。ぜひ、ご視聴ください。

